



STAR CHANNEL PRESS RELEASE

スターチャンネル(BS10ch)チャップリン映画デビュー100周年企画

「吹替で蘇る！チャップリン笑劇場」放送決定

無声作品に豪華声優陣が新たに声を吹き込む、完全オリジナル新録版も放送



スターチャンネル (BS10ch) は、今なお愛され続ける世界の“喜劇王”チャールズ・チャップリンの映画デビュー100周年を迎え、2014年10月から、チャップリン貴重な初期の無声短編作品の吹替版全24作品を3カ月連続で特集放送することを決定いたしました。また、これを記念し、厳選した12作品を豪華声優陣によって完全オリジナルで新録、放送いたします。

スターチャンネルでは、年々高まりを見せる吹替需要に応えるべく、ノーカット吹替版が存在しない名作映画を現代によみがえらせるプロジェクトを2013年1月よりスタートし、これまで『荒野の七人』や『カサブランカ』の新録・完全吹替版を放送してまいりました。



『成功争い』 © Roy Export Company Establishment



『チャップリンとパン屋』 © Roy Export Company Establishment

第3弾目となる今回は、『成功争い』や『チャップリンとパン屋』など、サイレント映画の代名詞であるチャップリン作品に、江原正士、大塚芳忠、高木渉、堀内賢雄、森川智之(50音順)の5人の豪華声優が、“元々存在しない”チャップリンの声のオリジナル吹替に挑戦いたします。

時代を越えて愛されるチャップリンをどのように演じるのか？オリジナル吹替だからこそ実現できた、個性的な5人の声で描かれるチャップリン像。新解釈とも言える、新たな世界観をお楽しみください。

「吹替で蘇る！チャップリン笑劇場」

【STAR1】2014年10月～12月3ヶ月連続放送

▼新録作品ラインナップ (全12作品)

『成功争い』 『ヴェニスの子供自動車競走』 『チャップリンとパン屋』
『チャップリンの失恋』 『チャップリンの女装』 『チャップリンの駆落』
『チャップリンの役者』 『雨に降られて』 『チャップリンの寄席見物』
『チャップリンの改悟』 『笑いのガス』 『チャップリンの質屋』

▼既録作品ラインナップ (全12作品)

『チャップリンの替玉』 『チャップリンの消防士』 『チャップリンの午前一時』
『チャップリンのスケート』 『チャップリンの舞台裏』 『チャップリンの伯爵』
『チャップリンの勇敢』 『チャップリンの霊泉』 『チャップリンの掃除番』
『チャップリンの移民』 『チャップリンの冒険』 『チャップリンの放浪者』

▼ドキュメンタリー作品 『HOW CHAPLIN BECAME THE Tramp』



新録・完全吹替版を担当する個性的な声優陣



代表役：
トム・ハンクス

役を作り込み、役柄を問わない多彩な演技力を持つ。

江原正士
(えばら まさし)



代表役：
ケビン・コスナー

シャープな声でクール、ミステリアスでインテリ、残忍な役柄が得意。

大塚芳忠
(おおつか ほうちゅう)



代表役：
ジャック・ブラック

得意とするアドリブを活かして、個メデイはもちろん幅広い役柄を演じる。

高木渉
(たかぎ わたる)



代表役：
ブラッド・ピット

軽やかな優しい声の持ち主。役柄はヒーローから悪役まで幅広く演じる。

堀内賢雄
(ほりうち けんゆう)



代表役：
トム・クルーズ

正統派からコミカルな役までこなし歌える、トム・クルーズ代表格の声優。

森川智之
(もりかわ としゆき)

(50音順)

チャップリン映画デビュー100周年



© Roy Export Company Establishment

チャールズ・チャップリンは1914年に映画デビューし、『キッド』『黄金狂時代』『街の灯』『モダン・タイムス』『独裁者』などを含む、歴史的傑作を数多く残しました。“映画史上最大の天才”“喜劇王”などの異名を持つ、現代も世界で愛され続けるエンターテイナーです。

チャップリン作品は、単なるドタバタ喜劇ではなく、笑いあり涙ありの人間模様と社会的メッセージが作中に込められ、言葉は発さずとも観る者に強く訴えかける力、魅力を持っています。

今も色褪せないチャップリンの魅力を、吹替で楽しむことができる『吹替で蘇る！チャップリン笑劇場』を是非お楽しみください。

高まる吹替需要

2013年に実施したスターチャンネル調査「映画の鑑賞スタイルと吹替需要の高まりに関する実態調査」によると、洋画を観るとき“吹替派”は約6割“見分ける派”は約4割と回答し、大多数が洋画作品を“吹替”で観ているという実態が判明。さらに、自宅での視聴は、8割以上が“吹替派”、映画館での鑑賞でも“字幕派”と“吹替派”が同等と結果になり、吹替人気を裏付けました。